

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 第<br>10<br>号 | <div data-bbox="351 103 798 277" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="890 159 1257 241" data-label="Text"> 令和7年12月25日<br/>松山市立湯山中学校 </div> <div data-bbox="1279 107 1465 277" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="351 291 1353 336" data-label="Text"> 【学校の教育目標】 笑顔・夢・挑戦 諦めない生徒の育成 </div> |  |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|

## ○第2学期終業式

12月25日に、第2学期終業式を行い、おかげさまで2学期も無事終えることができました。終業式では、校長から、節目の日になんで、どんなに風が吹いても雪が積もっても折れない「竹」を例に取り、「竹が丈夫なのは二つの理由がある。一つは竹には節があるからで、この節が成長途中で折れないようにしてくれている。そして二つ目の理由は、根っこが繋がっているからで、土の中で竹同士がしっかりつながり、支え合っているからである。人間も同じ。節目節目で自分と向き合い、振り返ること、そして根っことなってみんなを支えてくれている、家族・地域の方々、友達、先生に感謝の気持ちを持って令和7年を締めくくってほしい。」と式辞が述べられました。



【校長式辞】

【アンサンブルコンテスト壮行会】【2学期の振り返りの発表生徒】

「躍動した2学期」

1年1組 Yさん

「動（動く）」これは、私の2学期を表す一文字です。

2学期は様々な行事がありました。みなさんは、たくさんの思い出をたくさんの仲間と作ることができましたか。私は、たくさん作ることができました。

一つ目は体育大会です。テントの中でのチューバの演奏。2位になった二人三脚。自分の全力を綱にぶつけた綱引き。どれも自分にとって充実した時間でした。そして、学年団体種目の「うずしお」で、ノーミスで接戦を制した時には、クラスの団結力を感じました。

二つ目は合唱コンクールです。ソロパートを担当し、緊張の中、精一杯歌いました。最優秀にはなれませんでした。一つの大きな目標に向かって、仲間たちと協力して合唱を創り上げることの難しさと素晴らしさを学びました。有志発表で詩の朗読も披露しました。オーディションでは審査員の先生方の前で、とても大きな緊張がありました。人前で見せることの難しさを知るとともに、自分たちの想いをみんなに伝え、楽しんでもらうという目標を達成しようと、7人で何回も練習しました。本番では、これまでにない発表ができ、最後までやり遂げた達成感を味わうことができました。そして、吹奏楽部のステージ発表では、観客の皆さんの手拍子や歌声と一体になった演奏ができ、とても楽しかったです。

12月には、生徒会役員選挙に立候補しました。先輩たちが築き上げてくれた伝統を繋いで、湯山中学校をさらに良くしていきたいという思いを、プレゼンテーションで発表しました。準備をしている時、本当に最後まで選挙戦をやり切れるのか、みんなが発表を聞いてくれるのかという不安もありましたが、友達の応援もあり、自分を信じて頑張ることができました。

2学期は私にとって楽しいことが多く、もう終わると思うと悲しくなります。でも、新しい年に、もっと自分が成長できるよう、ステップアップをしていきたいです。二日後のアンサンブルコンテストで全力を出し切り、残りの冬休み、家庭学習や家庭での行事など充実した生活を送りたいと思います。

湯山中学校の皆さん、2026年を元気に迎えましょう。

### 「2学期の終わりに思うこと」

2年1組 Yさん

今日で、長かったこの2学期も終了します。振り返れば、あっという間でした。たくさんの行事がありました。体育大会や文化祭合唱コンクール。さらに学級の絆が深まった気がします。僕にとって特に印象的だったのは、何といっても合唱コンクールでした。僕たちの学級が選んだのは、「虹」という難しい曲でした。1学期から毎日昼休みに、パート別で少しずつ練習を積み重ねてきました。テノールのパートリーダーだった僕は、せっかくの声量を生かしていくために、かなり細かいところまで、正確さを要求しました。声はよく出ているのですが、音程の正確さを求めて、一音一音歌っては止め、厳しくチェックしていきました。ところが、練習が進んでいくうちに、みんなのやる気がなくなっていったような気がしました。真剣にすべき練習のときに笑ったり、隣の友だちとしゃべったりと集中して練習に取り組んでいない姿が、見えてきました。このままではダメになってしまう……危機感を覚えた僕は、意を決して、みんなに自分の気持ちを伝えることにしました。丸く囲んだ輪の前に立って、全力で、心の底から気持ちを伝える自分がいました。「本気でやろうや。みんなはやるときはちゃんとやれる。そう信じてるから。」ちゃんと聞いて、分かってくれたか不安でした。でも、伝えることは、ちゃんと伝えることができたため、気持ちを切り替えて、いつも通り練習を再開しました。それから、少し緊張感もありながら、みんな真剣な態度で取り組んでくれました。どんどん音程も安定していき、全体で合わせていっても、きれいなハーモニーが響くようになってきました。2年生としても、両クラスとも練習が白熱していき、本番前の練習で2組の歌声が聞こえてきたとき、「これは負けたかもしれないなあ。」と思わず考えてしまいました。ドキドキしながら本番を迎え、今までで最高の合唱ができたと感じました。そして、結果は最優秀。感無量でした。本当に嬉しかったです。厳しいことを何回も言っただけで、僕を信じて付いてきてくれたクラスのみんなにはとても感謝しています。みんなで力を合わせて一つの合唱を作り上げる……いろいろあったけれど、それも含めて最高の時間でした。

3学期は、少年の日の行事もあります。少年の日プロジェクトもスタートしています。僕たち2年生は、みんな仲が良く、何かの時には、すぐに一つになれる学年です。その良さを持ちつつ、3年生への自覚を持って行動したいです。いつも先生がおっしゃっているように、2年生の3学期は、3年生のゼロ学期。この冬休みから、学習面でも、苦手教科に集中的に取り組み、せっかくの勉強祭での頑張りの姿勢をこれからも継続していきたいです。また、健康管理もしっかりと行い、元気に3学期を迎えたいです。

### 「2学期の反省と3学期の抱負」

3年1組 Yさん

2学期は様々なことがあり、非常に充実した学期でした。

その中でも、私が特に力を入れて頑張ったことは、体育大会と文化祭の二つです。どちらもクラスや学年のみんなと協力しながら取り組み、大きな達成感を得ることができました。

体育大会では、練習期間中、うまくいかないことや意見が合わないことも何度もありました。しかし、そんなときこそ自分から前向きな声を掛け、クラスの雰囲気良くすることを意識しました。大縄では回し手として、回す速さや声掛けを工夫し、みんなが跳びやすいように努力しました。また、私はリレーでも選手として出場しました。選手に選ばれたという自覚と責任を持ち、最後まで全力で走り抜くことができました。本番では、クラス全員が一つになって競技に取り組み、優勝することができました。結果だけでなく、みんなで支え合い、励まし合えたことが、一番嬉しく、何よりも心に残っています。

文化祭では、文化祭実行委員長を務めました。準備の段階では、全体の進行を考えたり、発表がスムーズに進むように確認したりと、責任の重さを感じる場面が多くありました。自分のスピーチの練習だけでなく、実行委員として周りを見て行動することを意識し、何度も原稿を見直しながらか本番を想定して準備を進めました。本番では、緊張しながらも落ち着いてスピーチを行い、発表者へのインタビューでは、会場が明るくなるような声かけを工夫しました。その結果、文化祭全体が楽しく、温かい雰囲気となり、みんなの心に残る最高の文化祭になったと思います。

2学期を通して、積極的に行動することや、仲間と協力することの大切さを学びました。何事にも全力で取り組むことで、多くの達成感を得ることができ、自分自身大きく成長することができました。

今年も残りわずかとなり、3年生は自分の進路実現に向けて、努力する時期です。卒業式の日に「最高の一年間を過ごすことができてよかった。」と心から思えるよう、これからも一日一日を大切に頑張っていきたいです。



## ○「勉強祭」で青嵐 87.9 点、紅炎 87.7 点の高得点（平均）を互いに獲得

12月8日～12日に、後期生徒会による最後の企画「勉強祭」が行われました。この企画は、「学習版のブロックマッチをすることによって、勉強の面でもみんなで力を合わせて盛り上げたい」という生徒からのユニークな発案により実現しました。生徒は、国語、社会、数学、理科、英語の5つの教科について、先生方の協力により作成された基本問題テストで、全員満点獲得に挑戦しました。生徒は隙間時間を使って集中して学習に励んでいました。テスト当日は、「今日は満点取れたと思う」「ちょっと自信がある」「満点でないかもしれないけどかなりできた」と、多くの生徒が話題にしている場面が見られ、企画した生徒会役員も協力した教員も大きな手応えを感じていたようでした。これを機会に、少しずつ家庭学習の習慣が身に付いていくことを期待しています。



【一斉にテストに取り組む様子】



【企画を紹介する後期役員】



【ブロック表彰式】

## ○前期生徒会役員選挙と生徒会役員任命式・引継式

12月12日に前期生徒会役員選挙が行われました。今回は、3年生から1・2年生にバトンが引き継がれる選挙ということで、「やる気」に満ちた1・2年候補者たちの表情が印象的でした。選挙期間中には、立候補者とそれを応援する級友たちが、登校してくる生徒に元気よく投票の呼び掛けを行っていました。そして、選挙当日には、それぞれの立候補者からこれからの湯山中のためにできること、みんなでやりたいことについて発表があり、とても頼もしく感じました。

選挙後、12月25日に生徒会役員の任命式と引継式が行われました。まず始めに、旧生徒会役員からそれぞれ退任の挨拶があり、これまでの活動を振り返ることで、湯山中学校に対する熱い思いをみんなで共有することができました。最後は新役員から挨拶があり、今後の活動に対する意気込みや決意が力強く発表されました。生徒会も来年に向けての準備が始まります。



【選挙期間中の挨拶運動】



【立候補者による演説】



【新旧役員引継式】

## ○湯山小ささのこ学級との「師走交流」（いぶき・せせらぎ学級）

12月8日、本校のいぶき・せせらぎ学級と湯山小学校のささのこ学級の「師走交流」が行われました。まず最初は、徒歩で道後公園へ向かい、湯神社の「空の散歩道」や、からくり時計の足湯を楽しみました。気温も低くなってきて、足湯の温度が心地よかったようです。その後、公園で一緒にお弁当を食べ、食後はグラウンドで鬼ごっこを楽しみました。

小学生との交流を終えた後は、子規記念博物館に移動し、VTRを見て子規について学習したり、俳句を作ったりしました。また、帰る途中、石手寺にも寄りました。みんなが大好きなマントラを

巡りました。小学生も毎年楽しみにしてくれている交流会の一つで、今年も楽しく活動できました。



【足湯での交流の様子】



【道後公園で一緒に昼食】



【子規記念博物館で撮影体験】

## ○坊っちゃん劇場アウトリーチ事業（1・2年「キャリア教育」）

12月4日、キャリア教育の一環として、坊っちゃん劇場の方々をお招きし、舞台演出に関わる講演やワークショップを行っていただきました。中でも、役者の方からは、舞台役者についてお話しをしていただくだけでなく、歌の披露もしていただく場面があり、生徒は目を輝かせて聞き入っていました。また、続くワークショップでは、楽しく体をほぐすウォーミングアップをしてから発声練習にも挑戦しました。最後には、宮沢賢治の詩の朗読を聞かせていただき、生徒は、言葉の世界がぐっと広がるような、迫力ある表現に心を動かされていました。臨場感あふれる演出や演技を通して、「自分を表現すること」のすばらしさを味わうことができた貴重な時間となりました。



【職業についての講演】



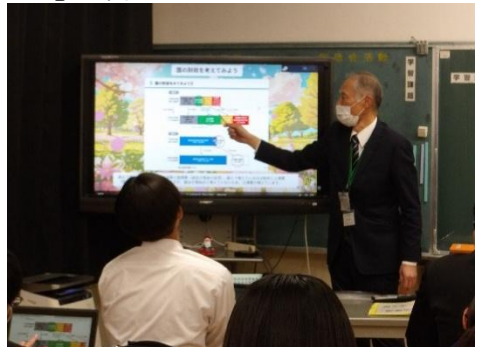
【ワークショップの様子】



【詩の朗読】

## ○租税教室（3年生「社会科」）

12月11日、松山税務署の方々に来校していただき、3年生を対象とした租税教室を実施しました。次代を担う子供たちを対象に、税金の意義や役割を正しく理解してもらうことを目的として開催される出前授業です。身近な税についての説明があり、集められた税金が教育、福祉、公共サービスなどに使われていることを、クイズや事例を通して楽しく学びました。特に、今回から新しく Kahoot!（カフート）というクイズプログラムを使っの授業が実践されるとあって、急遽愛媛 CATV の取材が入りました。生徒からは「難しいと思っていたけれど、とても分かりやすかった」「税金について知ることができて良い勉強になった」などの感想がありました。



【Kahoot!を使った授業】



【レプリカで1千万円を実感】



【話し合い活動の様子】